

2018年6月26日

【格付維持】**めぶきフィナンシャルグループ**

発行体格付： A [格付の方向性：安定的]

常陽銀行

発行体格付： A + [格付の方向性：安定的]

足利銀行

発行体格付： A + [格付の方向性：安定的]

格付投資情報センター(R&I)は上記の格付を公表しました。

【格付理由】

めぶきフィナンシャルグループ(MFG)は、常陽銀行と、足利銀行を傘下に持つ足利ホールディングスが2016年10月に経営統合し発足した。常陽銀行と足利銀行は、それぞれ茨城県、栃木県のトップ地銀であり、グループ全体の営業基盤は非常に強い。

収益力はやや低い。生産性向上や統合シナジーの取り組みなどで一定の成果を上げてきているが、国内のマイナス金利や米ドルの調達コスト上昇など厳しい収益環境が響いている。顧客部門の収益は、多くの地銀で赤字に陥っているとみられるなか黒字を確保している点は評価できる。とはいえ、収益に占める顧客部門の割合は低下傾向にあり、市場部門への依存度が高まっている。顧客部門の収益力を回復させることが課題で、手数料ビジネスの強化やコスト削減がその鍵を握る。

統合シナジーの効果で2021年度に狙う150億円の利益の上積みの中多くは収益シナジーによるものだ。利ざや縮小による減益要因がまだ大きく、収益力の改善は容易ではない。当面、システム統合費用の負担も収益力を圧迫する。統合以来、計画を上回るペースで進んでいる統合シナジーの早期実現や上積みをもどこまで出来るか注目している。2020年1月のシステム統合後、コストシナジーや収益シナジーが加速すると見込まれるが、2019年度からの次期中計ではコスト構造の一段の改革が求められよう。

与信業務運営が堅実で信用リスクは小さいが、市場リスクが比較的大きい。近年は円貨金利リスクが減少する一方、外貨金利リスクや投資信託等の価格変動リスクが増加している。リスク選好度は抑制されており、リスクが大きく膨らむ懸念は小さい。リスク耐久力はAゾーンに見合っている。資本に一定の厚みがあるほか、リスク管理態勢が充実していることが支えている。資産の質は比較的健全だ。企業向けの与信に大口問題先は少なく、アパートローンなど個人向けの与信の質も現状は問題ない。流動性は強固な個人預金基盤や比較的低い預貸率が寄与して十分に備えている。

○めぶきフィナンシャルグループ

MFGの持株会社。グループの一体性は強く、格付はグループ全体の信用力を反映しているが、持株会社に固有の構造的劣後性等を反映し、グループ中核の常陽銀行及び足利銀行の1ノッチ下になっている。

○常陽銀行

MFGの中核銀行の1つ。格付はグループ全体の信用力をそのまま反映している。収益力はやや低いが、法人向けの手数料収益の伸びや低利回り資産の圧縮によってやや改善している。2018年度からは新たな営業体制であるエリア・ブロック制を導入しており、これが顧客対応力の強化や生産性向上にどの程度つながるか注目している。

■お問合せ先 : マーケティング本部 カスタマーサービス部 TEL. 03-6273-7471 E-mail. infodept@r-i.co.jp

■報道関係のお問合せ先 : 経営企画室(広報担当) TEL. 03-6273-7273

格付投資情報センター 〒101-0054東京都千代田区神田錦町三丁目22番地テラススクエア <https://www.r-i.co.jp>

信用格付は、発行体が発行する金融債務についての総合的な債務履行能力や個々の債務等が約定通りに履行される確実性(信用力)に対するR&Iの意見であり、事実の表明ではありません。また、R&Iは、信用リスク以外のリスクにつき意見を表明するものではなく、投資判断や財務に関する助言や、投資の是非等の推奨をするものではありません。R&Iは、信用格付に際し関連情報の正確性等につき独自の検証を行っておらず、これに関し何ら表明も保証もいたしません。R&Iは、信用格付(変更・取り下げ等を含む)に関連して発生する損害等につき、何ら責任を負いません。信用格付は、原則として発行体から対価を受領して実施したものです。なお、詳細につき<https://www.r-i.co.jp/docs/policy/site.html> をご覧ください。

○足利銀行

MFGの中核銀行の1つ。格付はグループ全体の信用力をそのまま反映している。低コストオペレーションの浸透や、規律を持ってPDCAサイクルを回す営業推進態勢の定着などに強みがあり、収益力は底堅い。当面、システム統合費用の負担によって収益が圧迫されるが、システム統合後はコスト構造がもう一段改善するとみている。

【格付対象】

発行者：めぶきフィナンシャルグループ（証券コード：7167）

名称	格付	格付の方向性
発行体格付	A（維持）	安定的

発行者：常陽銀行

名称	格付	格付の方向性
発行体格付	A+（維持）	安定的

発行者：足利銀行

名称	格付	格付の方向性
発行体格付	A+（維持）	安定的

■お問合せ先：マーケティング本部 カスタマーサービス部 TEL. 03-6273-7471 E-mail. infodept@r-i.co.jp

■報道関係のお問合せ先：経営企画室（広報担当） TEL. 03-6273-7273

株式会社格付投資情報センター 〒101-0054東京都千代田区神田錦町三丁目22番地テラススクエア <https://www.r-i.co.jp>

信用格付は、発行体が発行する金融債務についての総合的な債務履行能力や個々の債務等が約定通りに履行される確実性（信用力）に対するR&Iの意見であり、事実の表明ではありません。また、R&Iは、信用リスク以外のリスクにつき意見を表明するものではなく、投資判断や財務に関する助言や、投資の是非等の推奨をするものではありません。R&Iは、信用格付に際し関連情報の正確性等につき独自の検証を行っておらず、これに関し何ら表明も保証もいたしません。R&Iは、信用格付（変更・取り下げ等を含む）に関連して発生する損害等につき、何ら責任を負いません。信用格付は、原則として発行体から対価を受領して実施したものです。なお、詳細につき<https://www.r-i.co.jp/docs/policy/site.html> をご覧ください。

信用格付に関わる事項

信用格付業者 登録番号	株式会社格付投資情報センター 金融庁長官（格付）第6号 直近一年以内に講じられた監督上の措置は、ありません。
主任格付アナリスト	久保 太郎
信用格付の付与について 代表して責任を有する者	住田 直伸

信用格付を付与した日	2018年6月22日
主要な格付方法	事業法人等の信用格付の基本的な考え方 [2018. 05. 31] 金融機関等に共通する格付の考え方 [2017. 03. 07] 預金取扱金融機関 [2015. 12. 21] 金融グループの格付の考え方 [2013. 07. 31]
上記格付方法は、格付を行うにあたり考慮した他の格付方法とともに以下のウェブサイトに掲載しています。 https://www.r-i.co.jp/rating/about/rating_method.html	
評価の前提は、以下のウェブサイトの格付付与方針に掲載しています。 https://www.r-i.co.jp/rating/about/rating_grant.html	
格付符号とその定義は、以下のウェブサイトに掲載しています。 https://www.r-i.co.jp/rating/about/definition.html	
格付関係者	めぶきフィナンシャルグループ、常陽銀行、足利銀行
注 格付関係者は、金融商品取引業等に関する内閣府令第三百七条に基づいて、R&Iが判断したものです。	
利用した主要な情報 品質確保のための措置	決算書類、開示情報 公認会計士の監査済みである、またはそれに準じた信頼性が確保されている決算書類であること。一般に開示された、またはそれに準じた信頼性が確保されている情報であること。
情報提供者	格付関係者
信用格付の前提、意義及び限界	
R&Iの信用格付は、発行体が負う金融債務についての総合的な債務履行能力や個々の債務等が約定通りに履行される確実性（信用力）に対するR&Iの意見です。R&Iは信用格付によって、個々の債務等の流動性リスク、市場価値リスク、価格変動リスク等、信用リスク以外のリスクについて、何ら意見を表明するものではありません。信用格付は、いかなる意味においても、現在・過去・将来の事実の表明ではありません。また、R&Iは、明示・黙示を問わず、提供する信用格付、又はその他の意見についての正確性、適時性、完全性、商品性、及び特定目的への適合性その他一切の事項について、いかなる保証もしていません。	
R&Iは、信用格付を行うに際して用いた情報に対し、品質確保の措置を講じていますが、これらの情報の正確性等について独自に検証しているわけではありません。R&Iは、必要と判断した場合には、信用格付を変更することがあります。また、資料・情報の不足や、その他の状況により、信用格付を保留したり、取り下げたりすることがあります。	
利息・配当の繰り延べ、元本の返済猶予、債務免除等の条項がある債務等の格付は、その蓋然性が高まったとR&Iが判断した場合、発行体格付又は保険金支払能力とのノッチ差を拡大することがあります。	

■お問合せ先 : マーケティング本部 カスタマーサービス部 TEL. 03-6273-7471 E-mail. infodept@r-i.co.jp
 ■報道関係のお問合せ先 : 経営企画室(広報担当) TEL. 03-6273-7273

株式会社格付投資情報センター 〒101-0054東京都千代田区神田錦町三丁目22番地テラススクエア <https://www.r-i.co.jp>

信用格付は、発行体が負う金融債務についての総合的な債務履行能力や個々の債務等が約定通りに履行される確実性（信用力）に対するR&Iの意見であり、事実の表明ではありません。また、R&Iは、信用リスク以外のリスクにつき意見を表明するものではなく、投資判断や財務に関する助言や、投資の是非等の推奨をするものではありません。R&Iは、信用格付に際し関連情報の正確性等につき独自の検証を行っておらず、これに関し何ら表明も保証もいたしません。R&Iは、信用格付（変更・取り下げ等を含む）に関連して発生する損害等につき、何ら責任を負いません。信用格付は、原則として発行体から対価を受領して実施したものです。なお、詳細につき<https://www.r-i.co.jp/docs/policy/site.html> をご覧ください。